

第 38 回国際ウミガメシンポジウム

各イベント概要およびスケジュール一覧

★ワークショップ

2/18、2/19 神戸国際会議場 4 階

有志の企画による分科会です。分科会ごとに申込が必要です。使用言語は英語で、通訳はありません。ワークショップの時間は下記のとおりです。また、タイトルごとに部屋が異なります。

2/18

- 9:00-12:00 調査と保全のための飼育
- 9:00-18:00 統計解析ソフト「R」の紹介と統計解析
- 9:00-15:00 学生委員会 “科学を描くアート”
- 13:00-20:00 温度依存性決定
- 15:00-20:00 第 2 回海洋ゴミとウミガメ
- 13:00-20:00 GIS (地理情報システム)

2/19

- 9:00-12:00 第 2 回 UAV (ドローン等無人機) のウミガメ保全と調査への利用
- 9:00-12:00 第 9 回ウミガメへの投薬とリハビリテーション
- 9:00-12:00 ウミガメ保全プロジェクトを長期的に成功させるための地域の状況に合わせた収入創出活動の構築

★地域会合

2/19 神戸国際会議場 4 階

各地域における分科会です。参加費無料ですが、事前申込いただけると助かります。通訳はありません。

- 10:00-13:00 第 28 回日本ウミガメ会議 (全国のとりまとめ) 日本語使用
- 9:00-12:00 太平洋島嶼部・オセアニア
- 9:00-12:00 地中海
- 9:00-12:00 インド洋・東南アジア
- 9:00-12:00 中南米
- 13:00-16:00 アフリカ
- 14:00-17:00 東アジア

★歓迎レセプション

2/19 18 時~20 時 30 分 須磨海浜水族園

シンポジウム参加者による立食アイスブレイクです。参加費は 15 ドル (1600 円) です。国際会議場からは貸切バス (神戸フェリーバス) で移動できます。行きは、17 時に国際会議場を出発します。帰りは 20 時 30 分須磨海浜水族園発の予定です。軽食とコインドリンクバーを設置しています。本館大水槽内で定置網ウミガメ脱出装置のデモンストレーションを実施します。

★基調講演

2/20 9 時 30 分~10 時 30 分 神戸国際会議場 メインホール

岡山理科大学/ 前日本ウミガメ協議会会長 亀崎直樹氏 (英語→日本語の同時通訳あり)

★特別セッション1

Beyond Protection of Sea Turtle 「ウミガメ保護のその先に」

2/20 11時~12時30分 神戸国際会議場メインホール(英語→日本語の同時通訳あり)
世話人 石崎明日香氏、進行役 Kartik Shanker 氏
回復しつつあるウミガメと今後どう向き合うべきか、ウミガメ保護のゴールはどこか、その先に何を掲げるべきかを、これまで混同されることの多かった「保護」と「保全」の違いを認識しながら、7名のパネリストと会場の参加者も交えて議論します。

★特別セッション2

North Pacific Loggerhead Turtle 「北太平洋のアカウミガメ」

2/20 14時~15時30分 神戸国際会議場 メインホール(英語→日本語の同時通訳あり)
世話人 石原孝

日本を唯一の産卵地としているアカウミガメ北太平洋個体群は、この四半世紀で最も生態解明が進んできた地域個体群の一つです。日本で生まれたアカウミガメは、成長段階に応じて生息域を変え、その一生の間に日本、米国、メキシコおよび東アジア沿岸を旅します。この最もダイナミックな回遊をするウミガメに焦点をあて、生活史の各ステージの専門家が概説し、国際協力の必要性と取り組みについて報告します。

★特別セッション3

「宇宙開発とウミガメのつながり」 Space Exploitation & Sea Turtle

2/23 14時~15時30分 神戸国際会議場 メインホール(英語→日本語の同時通訳あり)
世話人 島田貴裕氏 特別協賛 三菱重工グループ
ウミガメ類の回遊ルートの解明をはじめ、GIS、SST などその生態研究および保全には人工衛星の利用は不可欠となっています。一方で、それを支える衛星打ち上げ基地の多くは、米国ケネディ宇宙センターや種子島宇宙センターをはじめ、主要なウミガメの産卵地に隣接することが意識されることは希です。宇宙開発のウミガメ保護研究への貢献、打ち上げの影響および基地における保全の取り組み、今後の宇宙開発とウミガメ研究の展望等をNASA 環境セクションの Jane Provancha 女史、George Balazs 氏らとともに概説します

★ポスター発表

コアタイムは2/20 および2/21 の二日間、発表時間は16時~17時30分です。この時間は通訳ボランティアが滞在し、会話をサポートします。神戸国際会議場4階。部屋番号401、402、403の3部屋に分かれています。なお、ポスターは2/19午後から設置し、2/23午前まで掲載されています。

★学生交流会

2/20 19時~ アリソンホテル5階 参加無料
世話人 学生委員会 (Adriana Cortez, Itzel Sifuentes and Catalina Uruena)
学生委員会主催の交流会です。

★口頭発表

2/21 から2/23 において、神戸国際会議場の2会場で同時進行します。
英語→日本語の同時通訳があります。(ただし22日 16-17:30の回を除く)
発表10分 質疑応答2分 担当は各セッション共同座長 各分野の発表場所は以下の通り

メインホール

- 21日 産卵生態(生態・行動・繁殖成功)(Nesting Biology)
- 22日 水中生物学(生態・テレメトリー・摂餌・行動)(In-Water Biology)
- 23日 保全・管理・政策(Conservation, Management & Policy)

国際会議室 3 階

- 21 日 漁業と脅威 (Fisheries & Threats)
- 22 日 社会学・経済学・民俗学 (Social Economy & Culture)
教育・アウトリーチ・提唱 (Education & Advocacy)
解剖・生理・健康 (Anatomy, Physiol. and Health)
- 23 日 個体群生物学・モニタリング (Population Biology and Monitoring)

★ジャパンナイト

2/21 19時～ アリソンホテル 16階 参加費無料 ※飲み物は有料です。
日本文化を海外の参加者に紹介するイベントです。和太鼓演奏、ダンス書道、着物着つけ（希望者抽選）、風呂敷講習、折り紙、書道体験、などがあります。もちろん、日本人も参加できます。

★ライブオークション

2/22 19時～ アリソンホテル 16階 参加無料 ※飲み物は有料です。
出品された商品から、えりすぐりのものを競売にかけます。競売の間にも各種ユニークなイベントを実施します。飲み物の持込みは可能です。完全ではないですが、通訳は一応あります。

★国際ウミガメ学会総会

2/23 16時～ 神戸国際会議場 国際会議室 3階。会員のみが参加できます。
国際学会の執行部が運営する総会です。役員選挙の結果発表、決算報告、旅費支援結果報告、決議案採択、次期シンポジウムの開催計画発表などが行われます。通訳はありません。

★晩餐会・表彰式・ダンスタイム

2/23 19時～21時 神戸ポートピアホテル 1階 大輪田
ビュッフェ形式の晩餐会です。
学生 45ドル（5000円）、一般 60ドル（6500円）です。
会食後、各種表彰式を行い、会長の引継を経て閉会します。通訳はありません。そして最後には皆でダンスタイム（～23時）があります。

★その他のイベント

グッズ販売

2/19～2/22 18時まで 神戸国際会議場 国際会議室前 3階レセプションホール
NGO や企業等による物品販売、調査機器等陳列・商談、活動紹介などがあります。出店には事前予約が必要です。

サイレントオークション

2/19～2/22 18時まで 国際会議室前 レセプションホールにて、参加者が持ち寄り寄贈するウミガメ関連グッズをテーブル上に陳列します。希望者は用紙に氏名および前の金額よりも高い落札金額を記入して下さい。×切の時点（2/22 夕方）で最後に名前があった者が落札となります。

コーヒープレイク（モーニング・アフタヌーンプレイク）

2/20 から 23 の休憩時間（10:30～11:00 と 15:30～16:00）には、神戸国際会議場の地下1階ホールおよび 4 階ロビー（ポスター会場前）にて、コーヒー、紅茶、お茶等および軽食を無料提供します（協力：ネスレ・ジャパン）。マイカップを持参ください。

Tシャツ

国際シンポジウムオリジナルTシャツ(協力:orgabits)。事前注文優先、現品限りです。ぜひお買い求めください。2200円(20ドル)



フィールドトリップ(日和佐)

シンポジウムの終わった翌日、2/24に日和佐大浜へフィールドトリップに向かいます。料金は人数次第。日和佐大浜が国の天然記念物に指定されて50年、国際シンポジウム(今回のものとは異なります)を開催して30年の節目を祝い、近藤康男氏のほか、30年前にも訪れたColin Limpus、George Balazsの両氏も招いたセレモニーも開催します。日和佐うみがめ博物館カレッタでは1950年生まれで世界最高齢のウミガメ、アカウミガメの浜太郎が飼育されています。(共催:美波町、日本ウミガメ協議会)